



太田の井ノ上観音堂 (太田町)

太田町北町三にある井ノ上観音堂は江戸時代の絵図にもかかれています。堂で、中山道から北に延びる道の分岐点に位置し、祈りの場として地域の人たちに守られてきました。

「この観音堂では、江戸時代の僧侶の円空さんが彫った十一面観音三尊を本尊として祭ってきました。また、ここで地域の人が寄り合いをしたり、昭和30年ごろまでみそ造りをしたりするなど、私たちにとって信仰の場であり、生活の拠点として大切にしています」と地域の方は話してくれました。

※「廻国・円空ー加茂をとおりてー」展

2月4日より、美濃加茂市民ミュージアムにて開催